

第 19 回（令和 7 年度）総合精度管理事業の実施要領

1. 事業の目的及び内容

試験試料の分析結果等の評価及び評価結果の集計・解析等を通じて、作業環境測定に関する技術の現状と問題点を明らかにし、作業環境測定機関等の精度管理体制と測定技術の精度の向上を図るものです。

2. 事業の参加対象機関

対象は、作業環境測定機関、指定測定機関及び自社測定事業場です。合格有効期間が 2026 年 3 月 31 日までの項目は、今回参加されない場合、来年度の本事業実施まで参加の機会はありませんのでご注意ください。

なお、本事業の合格有効期間は 2 年間ですが、有効期間内であっても参加は可能です。

3. 実施項目

(1) デザイン項目（全作業環境測定機関等が対象）

※今年度より実施方法を変更し、「デザイン講習」を受講していただきます。

詳細は別添の案内書をご確認ください。

各測定機関から作業環境測定士の最低 1 名は「デザイン講習」に参加いただくことが本事業に参加する要件となります。

すなわち、「デザイン講習」に 1 名も参加がない場合は、他の項目に参加することができず、サンプリング項目や特化物、金属等他の項目の分析等の結果をご提出いただいても無効（評価対象外）となりますのでご注意ください。

昨年度デザイン項目に参加し、有効期間内である場合、今年度の参加は任意ですが、次年度は参加が必須になります。

(2) サンプリング項目（全作業環境測定機関等が対象）

(3) 粉じん項目 X 線回折分析法

（遊離けい酸含有率の測定：第 1 号登録の作業環境測定機関等が対象）

粉じん項目 リン酸法

（遊離けい酸含有率の測定：第 1 号登録の作業環境測定機関等が対象）

粉じん項目は試験試料の前処理操作が必要となります。

（8～9 頁フローチャート参照）

粉じん項目 X 線回折分析法では前処理操作にグラスファイバーろ紙(TF98R)を使用しますので、参加される場合は、事前に各自でご購入ください。

詳細な試験の実施方法は試験試料とともに送付する実施要領をご確認ください。

- (4) 特定化学物質
(弗化水素の分析：第3号登録の作業環境測定機関等が対象)
- (5) 金属類
(マンガンの分析：第4号登録の作業環境測定機関等が対象)
- (6) 有機溶剤
(混合有機溶剤中のトルエンの分析：第5号登録の作業環境測定機関等が対象)

4. 実施スケジュール

デザイン項目以外の第19回総合精度管理事業の実施スケジュールは次のとおりです。

①参加申込受付期限	2025年10月31日(金)16時まで
②試料等発送	2025年11月24日(月) (予定)
③試験結果の報告期限	<u>2026年1月9日(金)16時まで</u>
④合否判定結果通知	2026年3月27日(金)までに発送

なお、本事業に参加し残念ながら合格基準に達しなかった機関を対象に2026年5月中旬～6月中旬にフォローアップ講習、6月下旬に再試験の実施を予定しております。

5. 事業の参加申込方法

当協会のウェブサイトよりお申し込みください。申込方法は次のとおりです。

(デザイン項目の申込方法の詳細については、別添の案内書をご確認ください。)

- ① 当協会ウェブサイト(<https://www.jawe.or.jp/>)にアクセスいただき、トップページより「第19回総合精度管理事業 ウェブ申し込みを開始いたしました。」をクリックしてください。
- ② 参加申込フォームが表示されます。参加申込フォームに必要事項をご入力いただき、送信してください。
- ③ 参加申込フォーム送信後、「申込者」の欄に入力いただいたメールアドレス宛に申込が完了した旨のメールが送信されます。

メールが届かない場合は申込が完了していない場合がありますので、必ず研修センター宛(03-3456-1601)にご連絡ください。

6. 申込期限について

参加ご希望の方は **2025 年 10 月 31 日(金)16 時まで**にウェブサイトよりお申し込みください。なお、申込期限を過ぎますと参加申し込みフォームは閉鎖させていただきます。本事業は締切を順守することから始まると考えております。申込期限を過ぎてのお申し込み(参加項目の追加も含む)はいかなる場合も受け付けはできませんので、あらかじめご了承ください。

7. 参加費用

参加費用は、次表のとおりです。

項 目		定価 (税込み)	法人正会員価格※ (税込み)
デザイン(参加人数にかかわらず一律料金です)		31,460 円	16,500 円
サンプリング		31,460 円	16,500 円
粉じん (遊離けい酸含有率の測定)	X 線回折分析法	31,460 円	16,500 円
	りん酸法	31,460 円	16,500 円
特定化学物質(弗化水素の分析)		31,460 円	16,500 円
金属類(マンガンの分析)		31,460 円	16,500 円
有機溶剤(トルエンの分析)		31,460 円	16,500 円

※法人正会員とは、当協会に入会している自社測定事業場(1 から始まる会員番号)、作業環境測定機関(2 から始まる会員番号)及び指定測定機関(3 から始まる会員番号)を指しています。

請求書は、当協会が参加申し込みを確認した後、電子メールにて送付いたしますので、指定期日までにお振り込みください。

振込手数料は振込者にてご負担をお願い致します。

参加費用を指定期日までにお支払い頂けなかった場合には、本事業は不参加扱いとなり、試料等は発送しませんのでご了承ください。

また、試料等の発送後は分析等の実施の有無にかかわらず参加費用は返金いたしませんのであらかじめご了承ください。

8. 試料等の発送について

参加費用の入金確認後、「申込者」の欄に入力いただいた住所に試料等を発送します。

1 機関に対して、各参加項目 1 サンプルのみ送付します。本事業の趣旨に則り各参加項目 2 サンプル以上の送付はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

発送は、「4. 実施スケジュール」に記載のとおり、2025 年 11 月 24 日(月)を予定し

ております。

試料等は受領後その日のうちに内容物の確認をしていただき、不足物や破損等がありましたら、速やかに研修センター宛(03-3456-1601)にご連絡ください。なお、参加者の責による破損等や分析上の失敗等による試料等の再送付はできませんのであらかじめご了承ください。

9. 実施結果の報告について

デザイン項目以外の項目(サンプリング、粉じん項目(X線回折分析法)、粉じん項目(りん酸法)、特定化学物質、金属類、有機溶剤)は2026年1月9日(金)16時までに当協会ウェブサイトより結果報告を行ってください。

期限までに作業環境測定結果報告書や実施結果の報告がなかった場合は、特別な事情*を除き、評価対象外とし、不参加扱いとなり、第19回事業の再試験に参加することはできませんので、予めご了承ください。

※特別な事情:激甚災害等(地震、大雨等)により提出期限までに実施結果が提出できない場合

10. 合否判定とその通知について

当協会会長が本事業のために設置しております総合精度管理委員会にて、参加機関の実施結果について前項3.の試験実施項目ごとに合否の判定を行い、2026年3月27日(金)までにその結果を発送します。合格した機関には、合格証を送付します。合格証には合格有効期間を記載しており、有効期間は原則として2年間です。不合格となった機関には、その結果及び再試験等のご案内を送付します。

また、合格有効期間を継続するためには、当該項目の試験に2年毎に1回参加し、合格判定を受ける必要があります。(具体的には、合格有効期間が2026年3月31日までの試験項目について合格有効期間を継続するためには、今年度の事業に参加し、合格することが必要となりますので、合格有効期間をご確認ください。)

詳細は、7頁の別紙1「総合精度管理事業における試験の流れ」をご参照ください。

11. 再試験及びフォローアップ講習について

実施結果が不合格であった機関等を対象に、再試験および不合格の要因等を再確認し再試験に合格することを目的としたフォローアップ講習を実施します。

ただし、フォローアップ講習の参加は任意であり、講習に参加せずに再試験のみ参加することも可能です。

ご参考にご参考今年度実施したフォローアップ講習会の講義動画は当協会ウェブサイト(<https://jawe.or.jp/seidokanri/jigyo.html>)より視聴可能です。

12. その他

実施スケジュール等に関連して本事業に係る伝達事項が生じた場合は、当協会ウェブサイトでお知らせいたしますので、当協会ウェブサイト(<https://www.jawe.or.jp/>)を

必ず確認されるようにしてください。

13. 連 絡 先

(公社)日本作業環境測定協会 研修センター

〒108-0014 東京都港区芝 4－4－5 三田労働基準協会ビル 6 階

TEL 03－3456－1601 FAX 03－3456－5854

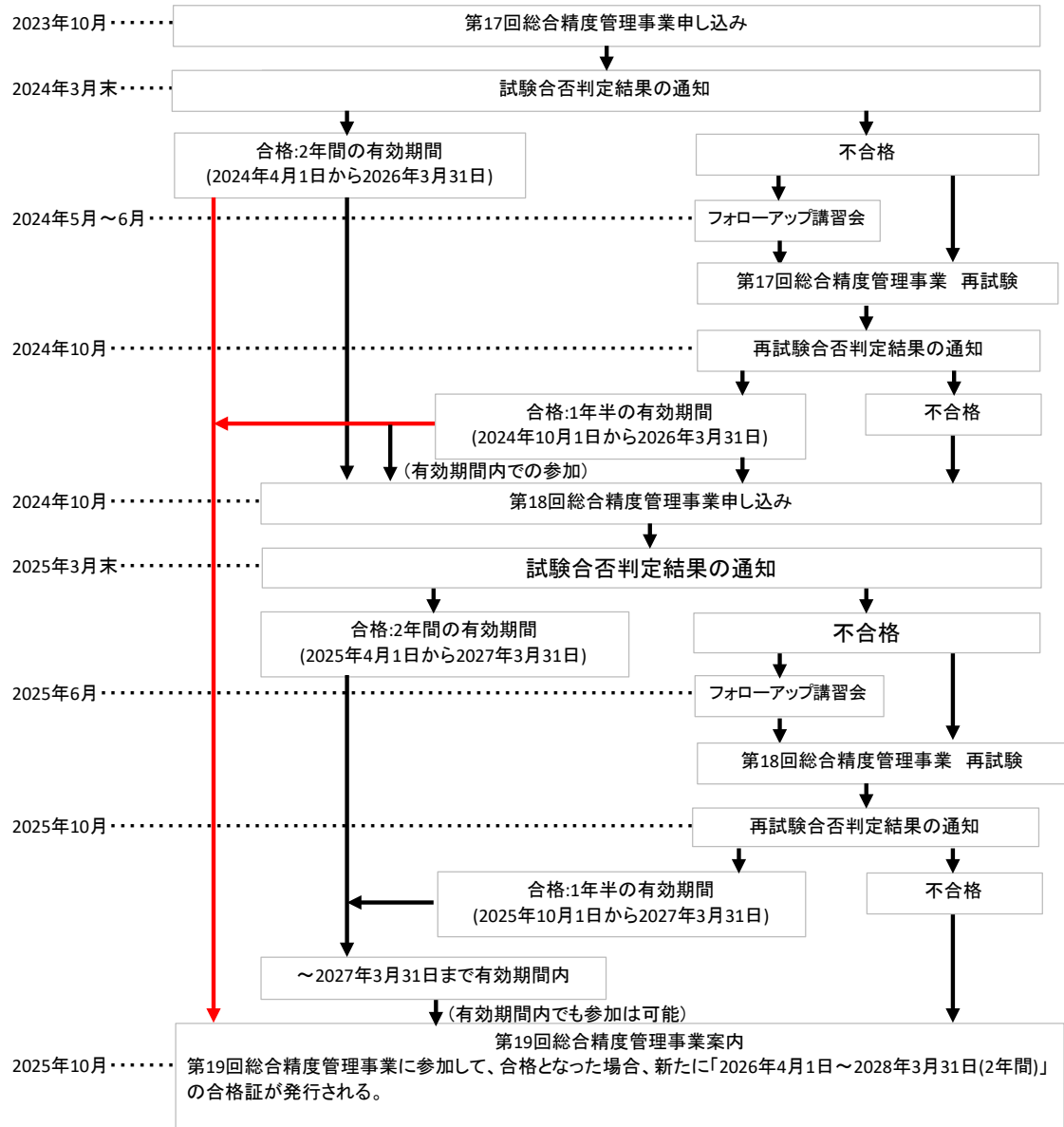
メールアドレス：sougouseido-jgy@jawe.or.jp

電話受付：月～金（土・日・祝休日を除く） 9：00～12：00 13：00～17：00

別紙 1

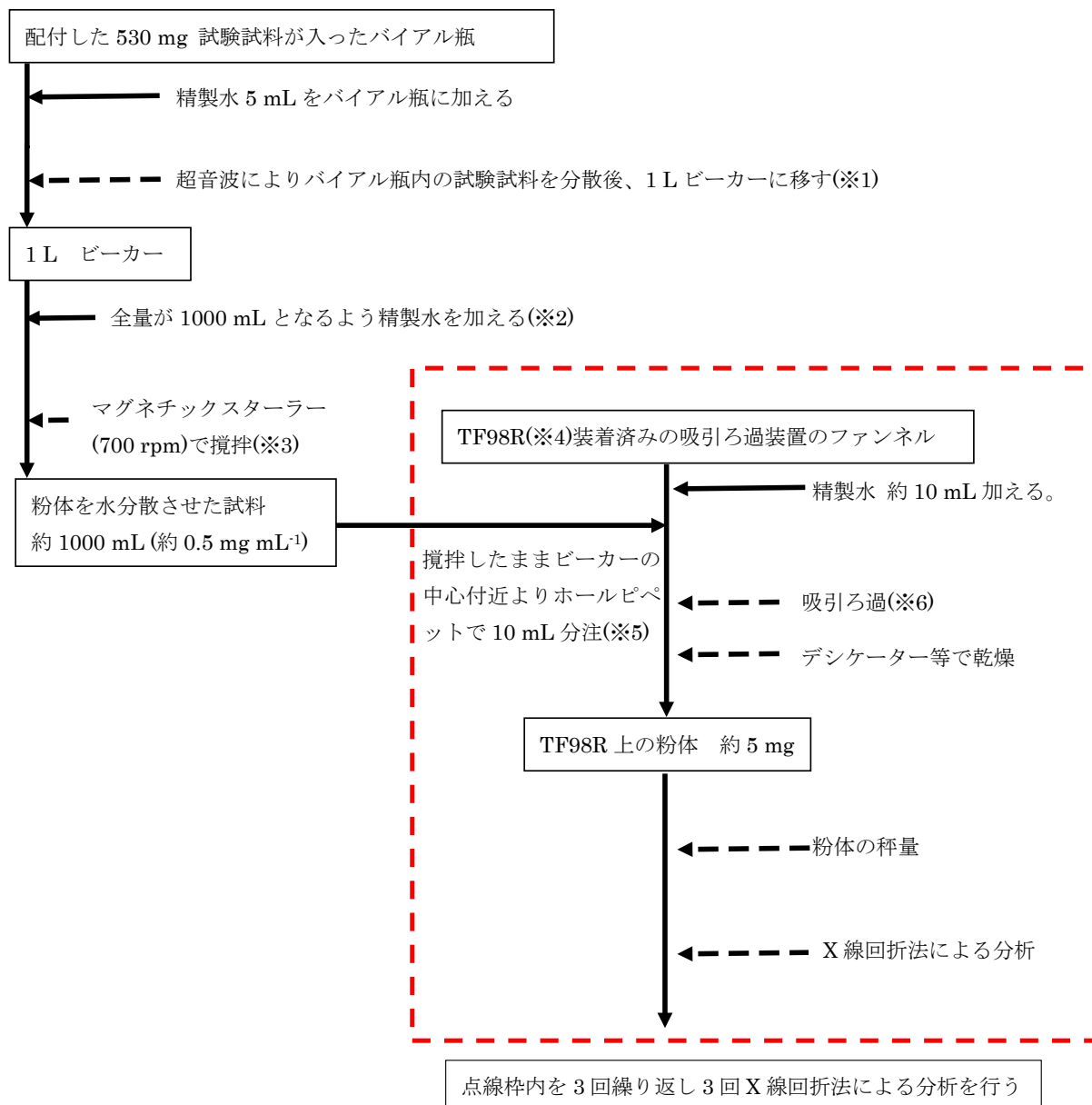
総合精度管理事業における試験の流れ

～第 17 回総合精度管理事業から第 19 回総合精度管理事業を例として～



(注)朱色の線は有効期間が途切れないために必要な最小限の参加の場合を示しています。

総合精度管理事業 粉じん項目(X線回折法)前処理方法



※1 超音波出力 70 W、1 分間照射を目安に行ってください。

※2 バイアル瓶およびその蓋に付着した試験試料全てを精製水で洗い流し、1 L ビーカーに入れてください。

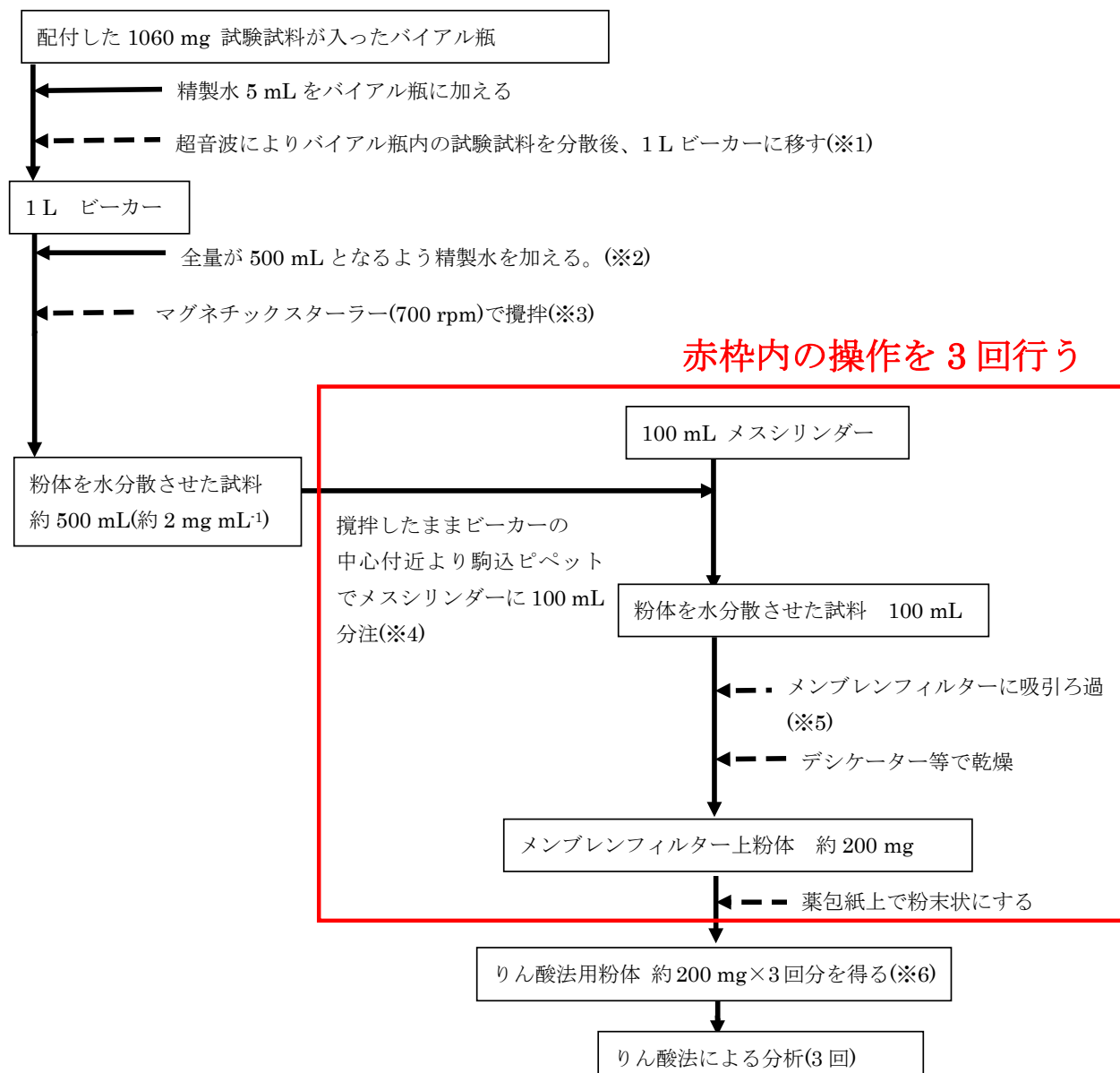
※3 攪拌子は全長 3 cm、直径 0.6 cm 程度のものを使用してください。

※4 TF98R はあらかじめ秤量を行い、金属基底基準板の主回折強度を測定してください。

※5 ホールピペットに付着している粉体は精製水でファンネル内に洗い流してください。

※6 吸引ろ過は排気速度 20 L min⁻¹ 程度を目安に行ってください。ファンネルに粉体の付着が無いように精製水で良く洗い流してください。

総合精度管理事業 粉じん項目(りん酸法)前処理方法



※1 超音波出力 70 W、1 分間照射を目安に行ってください。

※2 バイアル瓶およびその蓋に付着した試験試料全てを精製水で洗い流し、1 L ビーカーに入れてください。

※3 攪拌子は全長 3 cm、直径 0.6 cm 程度のものを使用してください。

※4 駒込ピペットに付着している粉体は精製水でメスシリンダー内に洗い流してください。

※5 吸引ろ過は排気速度 20 L min^{-1} 程度を目安に行ってください。粉体を水分散させた試料 100 mL ごとに 1 枚のメンブレンフィルターを使用してください。また、ファンネルに粉体の付着が無いように精製水で良く洗い流してください。

※6 3 回分作製したりん酸法用粉体は正確に秤量し、りん酸法による分析を行ってください。